

問2. あなたは今までにユニバーサルデザインを見たことがありますか？

- ①ある ②ない

問3. 問2で①と答えた人に質問です。あなたはどこでそれを見ましたか？具体的に答えてください。

答え例：トイレの標識、蛇口 など

解説：ユニバーサルデザインは日常のあらゆるところで使われています。例えばトイレの男女を表すマークもユニバーサルデザインです。これは、誰が見ても男女が分かるようにデザインされています。他にも、現在たくさん場所で使われているセンサー式蛇口です。これは、握力の弱い人や手に障害のある人でもかざすだけで無理なく利用できます。

出典：https://whill.jp/column/14_universaldesign

問4. この中で、駅や電車で使われていないユニバーサルデザインはどれだと思いますか？

- ①路線図に色をつける ②駅にナンバーをつける
③エスカレーターの点字ブロック ④電光掲示板の多言語案内

答え③

解説：①の路線図に色を付けるのは複雑に入り組んだ路線を見分けやすくするためです。そのため色の見分けがしにくい人でも、見分けられるように見分けやすい色を選び、細い平行線を加えるなどしている。②の駅に数字をつけるのは似たような駅名が続いても外国人観光客にも分かりやすいようにしています。④電光掲示板は、アナウンスが聞き取れない人も次の電車を確認でき、最近では英語や中国語表記もあり、外国の方にも分かるようになっています。

出典：<http://design-for-all.jp/ja/menu2-4-7.html>

問5. あなたはバリアフリーに対応したのを見たことがありますか？

- ①ある ②ない

問6. この中で、目の不自由な人のためのバリアフリーのものはどれだと思いますか？

- ①ノンステップバス ②点字ブロック ③手すり ④スロープ

答え②

解説：点字ブロックは、目の不自由な人が足の感覚だけで、止まらないといけないところや、道が分かるようにするためのものです。①のノンステップバスは足腰が不自由な高齢者や小さい子供も乗りやすいようにバスの入り口の段差を低くしたりスロープにしたりしています。③の手すりは、足腰が不自由な方や高齢者・小さい子供が階段に上り降りなどの時にそれを持って、転倒防止などの役割があります。④のスロープは、階段を上れない車いすやベビーカーが上れるように工夫されたものです。

出典：<http://nichimou.org/impaired-vision/barrier-free/induction-block/>

<http://www.ne.jp/asahi/jim/a/nonstepbus.htm>

問7. この中で、公園で使われているバリアフリーでないものはどれだと思いますか？

- ①トイレ ②パークトレイン ③ジャングルジム ④ぶらんこ

答え③

解説：障害者や車いす利用者でも利用しやすいトイレ、車いす利用者にも配慮しているパークトレインという公園の中を案内する乗り物を取り入れている公園があります。それに加えて、車いすに乗ったまま遊べるブランコもあり、バリアフリー対応となっています。

出典：<http://www.intelco.jp/>

問8. 一般的な住居でバリアフリーにするためのリフォームの費用はどのくらいかかると思いますか？

- ① 50万～ ②100万～ ③160万～ ④200万～

答え①

解説：バリアフリー対応にするためには、リフォーム内容によって異なりますが、50万円～です。トイレを和式から様式に変えるのが、20万円～60万円、バリアフリー仕様の引き戸を取り付けるのが10万円～20万円、トイレのスペース拡張が15万～35万円などかなり高額です。

出典：<https://www.ienakama.com/barrier-free/tips/page/?tid=1117>